

べんちたいむ 第37号

発行日 令和3年1月4日

～ベンチタイムとは おいしいパンを作る為に欠かせない
パン生地のお休み時間のことです。～

☆☆☆ 1 ☆☆☆

編集元 特定非営利活動法人ゆづるは(旧:パン工房こすも)



816-0912 大野城市御笠川5丁目3-7-7号室2F

TEL/092-558-4826 FAX/092-558-4825

E-Mail : npoyuduruha@lilac.plala.or.jp

編集者 阿部 哲宏

監修 松尾 敦子

災害により、被害を受けられたみなさまに、心よりお見舞い申し上げます。
新型コロナウイルスの終息、一日も早く安寧の日々が戻りますように心より願います。

初春のおよろこびを申し上げます！

あけましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルスの影響によりとても苦しい一年でしたが

今年は、我慢の後の喜びの年になれる事を心より願っております。

今回の広報誌も画像をふんだんに使い、皆様に元気な

ワークスタイルこすもを感じていただけるとありがたいです。

新型コロナによる大きな打撃(作業の激減)はありましたが

通常は作業に追われ出来なかった活動がふんだんに行われある意味、意義多き昨年でした。

また、コロナの影響で今まで行けなかったバイオリンコンサートのリハーサル見学へのご招待を受けるなど

とても、日常では体験できない貴重な機会をいただきました。



→いつもはスーツとドレスのお二人のラフな装いでみんなの緊張をほぐして頂き音楽鑑賞を堪能できました。大きなホールで聴くのと違う臨場感

→アクロス円形ホールにて観客はたったの25名だけの豪華な演奏会、音響設備だけでなくダイレクトに届く音に感激。



※松坂奏輔さん(ヴァイオリン)、徳あおいさん(ピアノ)松坂徹也弁護士さん(博多ロータリークラブ会員)のご厚意で音楽鑑賞

こすも庭園の最後の収穫(さつまいも)

植え付けから120日目のお昼休みに、芋ほりを行いました。

畑への地植えでなく、園芸用の培養土袋に直接植え付けをしたので、芋ほりもこじんまりと行われました。

残念な事に、左手の写真の芋は、指の太さ位のやせた芋しか出来ていなく、焼き芋にはできませんでした。右の写真は、職員が余った芋の苗を自宅で同じように培養土袋を使って植え、直径8センチ長さ30センチの立派な芋です、違いは水やりをさぼった職員に重配が上がりました。



ホームページを訪問してください、ゆづるはの活動内容をご覧くださいませ。
コツコツとバージョンアップ中です。

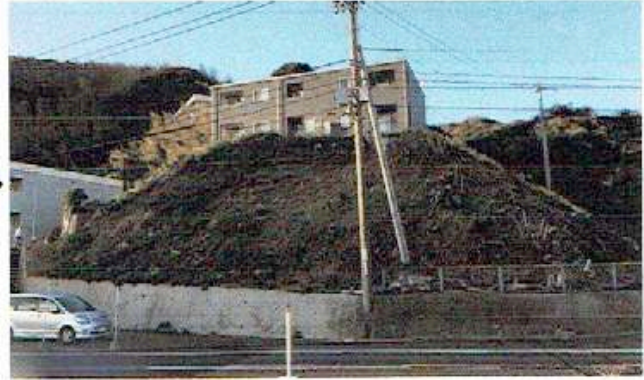
ホームページアドレス：<https://www.workstyle-cosmo.com>



コロナで始めた庭園清掃の清掃事例です！

清掃前 (before) と清掃後 (after) をご覧ください！

①小高い丘の草刈りと伐採現場



完全に草や木で覆われていた小高い丘を4ヶ月かけて草刈り・伐採をしました。
16日間、訓練生と職員がペアとなり黙々と作業を進めて参りましたが、電線にかかってしまった木の枝だけは電線切断事故を防ぐために、プロの職人さんに手伝っていただき2台の草刈り機と小型の小さなチェーンソーの電動工具と、鉋・のこぎり・鎌・ロープを駆使し清掃を行いました。
残念な事に、作業期間が長くなり、草が生え始めた場所もありますが、達成感のある仕事が出来ました！

こすもの慰労会 (Withコロナバージョン)

朝一番の餅つきで体を温め胃袋も満たされました♪



①もち米つぶし



②杵つき



③餅丸め (1班)

竈に石臼・杵、一揃いの餅つき道具を、地域の公民館にお借りして挑んだ、初めての餅つき大会！！
餅つき経験者は職員3名のみでそれも、もち米蒸し・竈管理・臼準備の経験者がゼロ・・・
ユーチューブで餅つき映像をたくさん見て勉強したのですが、竈の湯は煮えたぎっているが、もち米が蒸されて無い、もち米が蒸しあがったのに竈の湯はぬるま湯、石臼を早く暖め過ぎて冷え切っているなどの苦難を乗り越えて餅つきはスタート、新人K君と女子Aさんに40代前半の男性職員の活躍が光りました！



④餅丸め (2班)



⑤餅会食 (1班)

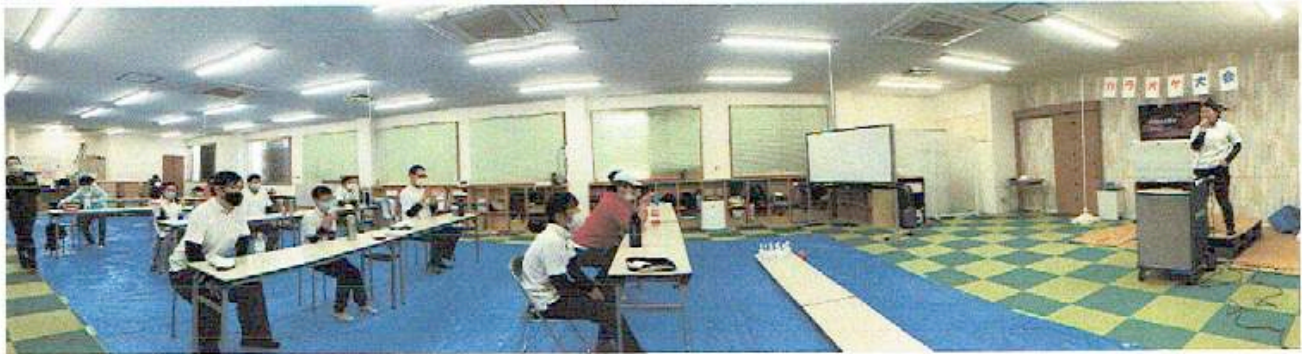


⑥餅会食 (2班)

こすもでは初めての餅つき、アクシデントもありましたが、柔らかくて温かい餅に皆大喜び、一人で3種類のトッピング (きなこ・あんこ・おろし大根) を楽しむ強者だらけでした！！
この後の給食やオードブル・ピザ・チキン・ケーキバイキングがあるのに大丈夫♪
要らぬ心配をしてしまいましたが、全員完食していました (驚)

カラオケ大会は、なんてたって一番人気

コロナ対策として、前後左右は1.5mの間隔を空けて、カラオケで歌う人のみがマスクを外し熱唱
その後はマイク等の消毒を1回ずつ行い、換気のために窓は全て開け放し、感染予防に努め行いました。



※今回の慰労会は、施設外就労先の広い社内をお借りして行われました。

ビンゴゲーム大会、こすもの慰労会ではマストアイテム



←こすものビンゴゲームは
ビンゴだけでは終わらない
二重三重に仕掛けがあり
一筋縄では景品をゲットする
事が出来ません・・・
今年は、あみだくじに景品と
番号が付けられ、同時に
ビンゴとなった人たちは
ボーリングでくじ引きの順番が
決まります、みんな真剣
そのものです。



←5人同時にビンゴ！
ボーリング対決です！
室内ボーリンググッズは
軽すぎて中々難しいのです
ガーター続出。
今年が一番人気の
ビンゴ景品は、取引先に
協賛いただいた、ユニクロ
の商品券でした。
「取ったどー」と景品発表
どよめきが起きます。



← ビンゴの番号が読み上げられ
ホワイトボードに書き上げられ
ている様子。
ん？作業訓練より必死に
カード眺めているような
気がするのは編集者だけが・・・



← どの景品が
取れるかドキドキ
みんな真剣そのもの
あみだの景品には
ビンゴの景品の
番号が書かれている
から迷って迷って
一本の紐を
引き寄せます。

ハズレの無いビンゴゲームは大盛り上がり、毎回景品が変わりみんなの気持ちが冷め止まずです。

給食の後はスイーツバイキング



慰労会の終盤、カラオケの熱唱と応援で小腹が空いてきた時を見計らい

太宰府のジャン・ドウさんのケーキを2つ選んで食べました。

今年の慰労会は、とにかく感染予防に努め、一年間ガマン我慢の連続の日々を

ほんのひと時でも忘れられるようにと、本人たちの希望をギュウーっと

詰め込んだ慰労会にしました、感染対策のためおしゃべり禁止が残念でした。

会員・賛助会員及び、応援して下さった方々

R2年.7.1 ~ R2.12.31 (以下順不同・敬称略)

- | | | | |
|---------|----------------|------------------|--------------|
| ・辻誓子 | ・大野城ドライアイス | ・(有)ジャン・ドウ | |
| ・東野直子 | ・博多ロータリークラブ | ・障がい者の自立を考える会 ほし | |
| ・矢野 | ・二ノ宮 啓 | ・的野安子 | ・松尾政則 |
| ・古川智美 | ・二ノ宮直子 | ・大久保光教 | ・荒木玲子 |
| ・楠林聖近 | ・佐藤靖典 | ・鹿毛博多 | ・鈴木裕美子 |
| ・松坂徹也 | ・はらだ進学塾 | ・鹿毛水由希 | ・松尾佐和子 |
| ・松坂奏輔 | ・(株)三友アンブレラ | ・塚本大佑 | ・大野城市社会福祉協議会 |
| ・徳あおい | ・(有)イーデザインショップ | ・M&M | |
| ・高倉 佳依子 | ・(株)アルカン | ・大坪鮮魚店 | |
| ・田中久子 | ・吉田道子 | ・煉豆香酒 | |

お出かけは福祉バスをいつも使わせていただいています



ワークスタイルごすもでは、社会見学・芸術鑑賞などの研修には大野城市社会福祉協議会の福祉バスをお借りして出かけます。とても親切でやさしい運転手さんの安心できる運転で車内はにぎやかに楽しく和やかな雰囲気でご過ごすことができ大変重宝させていただいています。ありがとうございます。



個人的にこんな物も →
借りていました。

☆空き缶をください☆ 空き缶は訓練生の仕事になります。宜しくお願いします！
(アルミ缶) いつも匿名で空き缶を運んでくださる皆様ありがとうございます。

たくさんの方々のご支援とご協力ありがとうございました

♪ 賛助会員になってゆづるのはの活動に協力してください ♪

☆賛助会員 個人様 1口 1,000円 団体(企業)様 1口 3,000円
郵便振替口座 01740-3-61735 加入者名 トクヒ ユヅルハ

～・～・～ 編集後記 ～・～・～

明けましておめでとございます。

新年最初の仕事に広報誌の編集をやりました、今年も頑張って発行して参りますのでご一読お願い致します。

さて、昨年は新型コロナウイルス一色の年となり、年末年始に緊急事態宣言が発令するのかと、報道番組から目が離せないお正月となりました。

新しい生活様式にも慣れ、マスクや消毒などの感染対策も定着して参りましたが、「密」を避ける事だけは課題が残っております、障がい支援から「密」を省くことは土台無理な話、医療同様に介助が伴うからです。ならばと、こまめな感染対策と換気を常に行いながら取り組んでいる所ですが・・・

新型コロナウイルスの菌が持ち込まれてしまうと、医療機関のような防護マスクも防護服もない状態では感染予防で完全に防げるとは思えません。

職員は当然ながら、サービス利用者・ご家族への感染対策への一層の協力をお願いをし
新型コロナウィルスを持ち込まないための注意点を繰り返し発信し注意喚起を続けなければなりません。

目先のお金と自由よりも、生涯にわたる健康に勝るものなしと考えるのは初老の考えかしらん。 編集長